

電気学会 センサ・マイクロマシン部門大会
第30回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム
2013年11月5日(火)～7日(木) 宮城県仙台市
開催および講演募集のお知らせ

THE 30TH ANNIVERSARY

FUTURE TECHNOLOGIES FROM SENDAI

<http://www.sensorsymposium.org/>

電気学会センサ・マイクロマシン部門では、第30回記念となる「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウムを開催します。本シンポジウムは学・協会を超えた研究グループ間の情報の交換、アイデアの討議の場としてセンサ・マイクロマシン技術のさらなる発展を目標に開催される日本最大のシンポジウムです。多くの方のご投稿、ご参加をお待ちしています。

Keo/www.fotosearch.jp

会期 2013年11月5日(火)～7日(木)

会場 仙台国際センター(宮城県仙台市)

論文募集分野 (詳細はホームページに掲載)

1. 設計・製作技術・材料
2. MEMS/NEMS
3. センサシステム
4. フィジカルセンサ
5. ケミカルセンサ
6. バイオセンサ、バイオマイクロシステム
7. 企画セッション(エレクトロニクス実装学会連携)
8. 企画セッション(日本材料学会連携)

新規の成果だけでなく、この1年に国際会議で発表された研究成果の国内発表も歓迎いたします。

発表形式 講演形式(15分)およびポスター形式

使用言語 日本語または英語

発表申込方法

発表概要(A4版2ページ、PDF)を、Webから投稿してください。

投稿された論文は論文委員会で審査され、採否を通知します。

発表申込締切 2013年6月7日(金)

採否結果通知 2013年7月31日(水)

講演論文締切 2013年9月13日(金)

速報発表申込方法

ポスター発表のみの速報発表申込も受け付けます。投稿された論文は論文委員会で審査され、採否を通知します。

速報申込締切 2013年10月11日(金)

表彰

発表の中から、五十嵐賞、奨励賞、最優秀技術論文賞、優秀技術論文賞、優秀ポスター賞の各賞を選びシンポジウム会場で表彰を行います。

参加費

本シンポジウムに参加登録すると、同時開催される「マイクロ・ナノ工学シンポジウム」、「集積化MEMSシンポジウム」にも参加することができます。

参加費一覧(会員は不課税、非会員は税込)

	早期割引(10/18まで)		通常(10/19以降、当日)	
	参加費	懇親会費	参加費	懇親会費
会員	22,000円	5,000円	30,000円	7,000円
非会員	37,000円		45,000円	
学生会員	5,000円	3,000円	8,000円	5,000円
学生非会員	10,000円		15,000円	

・会員は主催・協力・協賛学協会会員

・今年度よりシニア料金が設定されました。申し込み条件等がありますので、ホームページをご確認ください。

同時開催シンポジウム

第5回「マイクロ・ナノ工学シンポジウム」

主催 日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門

ホームページ <http://www.jsme.or.jp/mnm/>

第5回「集積化MEMSシンポジウム」

主催 応用物理学会集積化MEMS技術研究会

ホームページ <http://annex.jsap.or.jp/MEMS/>

主催 電気学会 センサ・マイクロマシン部門

協力 応用物理学会集積化MEMS技術研究会

日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門

協賛(予定)エレクトロニクス実装学会、応用物理学会、化学とマイクロ・ナノシステム研究会、計測自動制御学会、システム制御情報学会、次世代センサ協議会、精密工学会、センシング技術応用研究会、電気化学会、電子情報通信学会、日本機械学会、日本材料学会、日本真空協会、日本信頼性学会、日本生体医工学学会、日本赤外線学会、日本ロボット学会、ニューセラミックス懇話会、BEANS研究所、マイクロマシンセンター、レーザー学会、電気学会関連技術委員会

委員会

実行委員長 桑野博喜(東北大学)

論文委員長 池原 毅(産総研)

問合せ先

「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム事務局

株式会社セミコンダクタポータル TEL:03-3560-3565

E-mail: sensorsympo_2013@semiconportal.com